

## 政務活動報告書

令和6年2月16日

〔会派名： 清風クラブ 〕

代表者氏名	坂本直司	記録者氏名	小林 勝
活動者氏名	福田博行、常俊朋子、坂本直司、小林勝		
活動日	令和6年2月2日(金)～令和6年2月2日(金)		
活動先	東京都千代田区丸の内3丁目1-1 国際ビル リファレンス国際ビル貸会議室、地方議員研究会		
活動目的	防災減災特別講座①及び②を受講し、名張市の防災・減災への参考とする。		
<p>概要</p> <p>地方議員研究会主催の防災減災特別講座を受講。(講師：元廿日市市副市長 川本達志氏)今年元旦に起こった能登地震や死者推定 32 万人とも言われる南海トラフ地震の懸念もあり、防災減災について学ぶため受講した。</p> <p>防災だけでなく、災害復旧に関しては、事業執行のため議会の承認も必要であり法整備が重要となる。講義では、同じ三重県の四日市市が、市議会基本条例に地域防災計画を議決事件として定めた先行的な事例として紹介された。また災害復旧にかかる地方債措置法やそれに基づく申請の必要性など、防災・減災だけでなく、復旧についての説明を受けたほか、浜松市の浜松市議会大規模災害対応行動マニュアル等が取り上げられ、マニュアル整備の必要性についても学んだ。</p> <p>河川の氾濫などの水害に比べ、震災は極めて突然で準備が出来ない。だからこそいざという時の為に知識を蓄え、法や条例、マニュアルを整備することの重要性を学んだ。</p> <p>印象的だったのは「議員だからこそ、身の安全を確保し、いざと言う時にはしっかりと市と市民の為に動けるようにしておくべきであり、議員自身の自宅は堅固で安全が確保されている必要がある」と序段で述べられたことだった。</p>			

